



家族で新そば祭りの会場を訪れた細谷彪心くん(右)

新そばの香りや味を楽しむ

第29回猪苗代新そば祭り

第29回猪苗代新そば祭りは11月8、9の両日、カメリーナで開かれ、訪れたお客さんが香り高い猪苗代の新そばを堪能しました。昨年に引き続き会場で開催し、2日間で約2000食を提供。そばは「もりそば」と「祝言そば」の2種類で、天ぷらも用意されました。会場内では、猪苗代手打ちそばの会と猪苗代高校の生徒によるそば打ちの実演のほか、ステージアトラクションとして日本舞踊や猪苗代そば口上などが披露されました。

思いをタイムカプセルに込める

えとタイムカプセル埋設式

12年後の自分に宛てた手紙や思い出の品を宝箱に入れる「えとタイムカプセル埋設式」は11月13日、猪苗代ハーブ園で行われました。埋設式には町内の小学6年生約100人が参加。児童を代表して、猪苗代第二小の山本和さんと長谷川咲璃さんがタイムカプセルに込めた思いを発表しました。また、各校の代表児童は、手紙や思い出の品を入れた宝箱に鍵を掛け、その鍵を入れたカプセルを来年の干支「午」の像の前に埋めました。



タイムカプセルの鍵を埋める代表児童



町にプールを作る予定があるか質問した猪苗代第二小の板橋ふきさん

子どもたちが町の未来を考える

猪苗代町子ども議会を初開催

子ども議会が11月10日に町役場の議場で開かれました。自分たちの目線で考えたまちづくりや社会参画への意識を高めてもらおうと初めて開催されました。猪苗代小と猪苗代第二小の6年生9人が議長と議員になり、空き家の有効活用や町の人口減少などについて質問や提言をしました。二瓶盛一町長や各課長が答弁し、現状の取り組みを説明。町の将来を担う子どもたちがまちづくりへの関心を高める貴重な機会になりました。



子ども議会に出席した子ども議員(前列)ら



議長を務めた猪苗代小の小池晴馬さん



通常点検を受ける団員ら

防火の誓い新たに

県消防協会猪苗代支部秋季連合検閲

県消防協会猪苗代支部の秋季連合検閲は10月26日、カメリーナで行われ、猪苗代、磐梯両町から消防団員ら約400人が参加しました。団員らは、殉職団員に対し黙とうをささげた後、通常点検や規律訓練などを行い、防火の誓いを新たにしました。検閲官の佐藤淳一磐梯町長が訓示し、林部隆義支部長があいさつ。猪苗代支部の表彰も行われ、受賞者の功績をたたえました。

アートで中央商店街の壁を彩る

ウォールアートフェスティバル

町合併70周年記念事業「ウォールアートフェスティバルふくしま in 猪苗代2025」が開かれ、11月1日から作品が公開されています。フェスティバルのテーマは「ひろがる」です。「い～な郷の蔵」「中央商店街公衆トイレ」「ななかまど食堂」「八子米店」の4カ所に壁画を制作。これまでは町内小中学校の壁を使い作品を制作していましたが、会場を中央商店街に広げて、町の木「ナナカマド」や磐梯山、猪苗代湖などを壁に描きました。



ななかまど食堂に描かれた壁画



作文コンクール・小学校の部で特選を受賞した坂本さん(右)

小中学生の栄誉をたたえる

野口英世博士顕彰記念授賞式

第64回野口英世博士顕彰記念作文コンクールと第31回野口英世博士少年科学賞の授賞式は11月9日、野口英世記念感染症ミュージアムで行われ、各賞を受賞した小中学生の栄誉をたたえました。同コンクールは野口英世博士の誕生日である11月9日に毎年行われています。

各賞の受賞者は次のとおりです(敬称略)。

【作文コンクール】

- ◇小学校の部 ▶特選=坂本隆仁(猪苗代第二小4年) ▶金賞=武藤遥紀(猪苗代小4年) ▶銀賞=円谷妃愛葵(猪苗代小4年)
- ◇中学校の部 ▶特選=鈴木みさと(猪苗代中2年) ▶金賞=杉原蓮(猪苗代中2年) ▶銀賞=岡部悠聖(猪苗代中2年)

【少年科学賞】

- ◇小学校の部 ▶最優秀賞=坂本陸仁(猪苗代第二小6年)、坂本隆仁(猪苗代第二小4年) ▶優秀賞=伊東美智(猪苗代小1年)、佐藤菜月(猪苗代第二小2年)、齊藤稔(猪苗代第二小3年)、青木芽依(猪苗代第二小4年)、佐藤逢子(猪苗代第二小5年)
- ◇中学校の部 ▶最優秀賞=該当なし ▶優秀賞=該当なし



作文コンクール・中学校の部で特選を受賞し作文を朗読する鈴木さん